

11. 教育職員免許状更新講習実施(養護教諭対象)

平成30年度の教員免許状更新講習(選択領域:養護)は、以下のとおり1つの講習会を実施した。講習会では、講義や演習、グループワーク等を取り入れながら、受講生自身が主体的に学べ、実践力の育成につながるよう努めた。

表1 教員免許状更新講習

日時	講習名	講習内容	受講者数
7月31日	病気をもつ子どもの フィジカルアセスメントと復学支援	現代の子どもを取り巻く健康課題の一つとして、長期にわたり継続的な医療を受けながら学校生活を送る子どもの増加があげられ、学校現場における養護教諭のかかわりが求められている。本講習会では、小児がんや糖尿病、喘息、心疾患、腎疾患などの病気をもつ子どもに焦点をあてて、子どものフィジカルアセスメントや学校-病院との連携を含めた復学支援について学ぶ。	3名
8月2日	子どもと家族を支える保健室経営	子どもと家族を支える保健室経営に焦点をあてて、保健室経営計画の作成についての概要や何らかの健康課題をもつ子どもと家族との信頼関係の形成、対応について学ぶ。また自然災害や事件・事故に伴う子どもと家族の心のケアや家族とのコミュニケーションについても理解を深めていく。	6名
8月3日	思春期の子どもの 心の問題への対応	社会環境や生活様式の変化は、子どもたちの心の健康に大きな影響を与えており、子どものメンタルヘルスに関する問題は、現代的課題として重要視されている。本講習会では、思春期の子どものメンタルヘルスに焦点を当て、心の問題への対応について学ぶ。具体的には、子どものうつ状態や統合失調症、不安障害や摂食障害などについて、思春期の発達段階の特徴をふまえながらアセスメントの視点や対応の仕方について理解を深める。	8名

<今後の課題>

今後さらに、子どもをとりまく現代的課題だけでなく、受講者の学びのニーズを捉えながら、講習内容や教授方法を工夫し受講者の確保に努めていきたいと考える。